

## 2016 IBARAKI レディース&ガールズサッカーフェスティバル in カシマ レポート

10月29日にト伝で「2016IBARAKIレディース&ガールズサッカーフェスティバル in カシマ」を開催いたしました。昨年まではJ F Aの主催でしたが本年度は茨城県サッカー協会女子委員会と鹿島アントラーズの協働で開催いたしました。



イベントはU-10（10歳以下）の大会形式のフェスティバルと親子の部など幼稚園生から大人の方までの個人参加を対象にしたフェスティバルを実施しました。



U-10の部は9チーム約70名が参加して大会形式で行いました。チーム対決とあって、なかなかレベルの高い大会となりました。個人参加チームもあり、大会の終盤ではすっかり仲良くなって試合を行っていました。



一般参加のフェスティバルでは親子15組を含む108名の方に参加いただき、年代（学年）ごとに分かれてボールフーリングや条件付きのゲームなどを行いました。

親子の部ではお母さんたちが子どもたちにまけないくらい元気で、子どもたちもお母さんに負けないようにボールを追いかけていました。

中学生・高校生の部では本格的にサッカーをしている女子も多く、ゲームのトレーニングでは白熱した攻防が繰り広げられました。



今回はサポートスタッフとして水戸第三高校、石岡2校、常磐大高等学校の女子サッカー部と水戸ホーリーホック女子チームが参加いただき、事前のレクチャーから一生懸命関わってくれました。



閉会式ではU-10の表彰式と各指導スタッフが選ぶ「MVP」の表彰でした。



今回参加いただきましたみなさん、またお手伝いいただいた茨城県内の女子サッカー部のみなさん（水戸ホーリーホック）お疲れ様でした。

このフェスティバルをきっかけに、今後、より一層女子や女性のサッカーの場が広がるように茨城県サッカー協会では取り組んでいきます。また、みなさんの笑顔とお会いできることを楽しみにしています。